

2023 年度

自 2023 年 4 月 1 日

至 2024 年 3 月 31 日

事業計画書

公益財団法人 木村看護教育振興財団

2023 年度 事業計画書

1 海外看護研修助成—長期海外研修（公募事業）—

看護師・助産師・保健師の資格を有する者であって一定の英語力を有する者を対象として、2 週間の研修に要する研修費、滞在費及び往復航空運賃等を全額助成する。

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により 2019 年度の実施を最後に延期されてきたが、当財団からの照会に対し 2022 年 10 月、2023 年 9 月に実施するとの米国メイヨークリニックからの決定通知を受け、4 年ぶりに再開する。

① 研修先

アメリカ合衆国ミネソタ州ロチェスター所在 メイヨークリニック

② 研修対象者

本年 2 月 21 日（火）開催の選考委員会において、応募者 5 名について審議した。選考の結果、5 名が助成対象候補となった（ご参考：2020 年度 5 名）。なお、2020 年度助成対象者のうち 2 名が一緒に参加する予定である。

③ 研修期間

2023 年 9 月中旬から 2 週間

2 看護研究助成（公募事業）

医療機関等で実際に看護等の業務に携わっている看護師・助産師・保健師の資格を有する者を研究代表者とする研究グループを対象として、1 件当たり 100 万円を限度として助成金を支給する。

研究成果の報告方法については、従前どおり「看護研究報告書」を提出いただくのに加え、2023 年度からは研究論文の学会誌等への投稿・掲載をもって研究成果の発表とし、その場合、当該抄録を提出いただくことで報告とすることを認めた。

本年 2 月 21 日（火）に選考委員会を都内で開催した。応募 45 件（前年度同 22 件）について審議した結果、9 件が助成対象候補となった（前年度同 6 件）。

3 専門看護師奨学金助成（公募事業）

看護系大学大学院専門看護師教育課程の最終年次進級予定者に対し、1件当たり年額60万円の助成を行う。2022年度までは、2年コースの教育課程履修者に助成対象を限ってきたが、2023年度は、3年以上の教育課程履修者にも助成対象を拡大した。

専門看護師（CNS）奨学金助成も、「2 看護研究助成」と同じ選考方法を採用して助成対象者を決めた。応募者28名（前年度同14名）について審議した結果、10名が助成対象候補となった（前年度同10名）。

4 看護に関する講演会

看護に関する講演会については、2022年度に初めて実施したウェブ形式によるものを、2023年度も10月下旬に実施する。オンデマンド配信（期間1か月）は、多忙な看護職のニーズに合致することが確認できたので、同配信も併せて実施する。

ウェブ講演会の計画・立案にあたっては、これまで当財団の事業助成を受け、現在看護の第一線でご活躍の方々にアドバイザリーボードのメンバーとして前年度に続き参画いただく。また当財団と長きにわたり交流を続けているメイヨークリニックにも前年度に続き協力を求めることとする。

5 刊行物の発行等

「看護研究集録」について、引き続き医療機関等の看護職や関係団体等に配布を行う。併せて当財団の助成対象者にアンケートを実施し、希望する者にPDFファイルで配布する。

看護に関する講演会については、従前の編集方針に従って、初めてウェブ形式で実施した「2022年度ウェブ講演会の記録」をまとめることとする。

なお「海外看護研修レポート」については、海外看護研修が世界的な新型コロナウイルス感染拡大により2022年度まで実施されていないため、発行しない。

6 海外看護研修オリエンテーション等

- (1) 2023年7月に海外看護研修生に対するオリエンテーションを実施する。また、同年12月に同研修報告会を実施する。
- (2) 諸般の情勢に鑑み前年度に続き、看護教育助成認定式は実施しない。またメイヨークリニックから、当財団とのエクステンジブプログラムによる看護職の訪日は行わない旨の連絡があった。

2023年度

事業計画に関する附属明細書

- 1 海外看護研修助成対象者名簿
- 2 看護研究助成対象者名簿
- 3 専門看護師奨学金助成対象者名簿

1 2023年度 海外看護研修助成対象者名簿

メイヨークリニック 5名

敬称略 五十音順

氏名	勤務先	職名
いな の ひとみ 稲野 仁美	富山県済生会高岡病院 富山大学大学院	助産師 (看護師・助産師・保健師) 博士後期課程
たるもと むいな 樽本 むいな	医療法人社団時正会佐々総合病院	助産師 (看護師・助産師・保健師)
にしたに ゆうこ 西谷 遊子	国立がん研究センター中央病院	副看護師長 (看護師)
ひさとみ よしみ 久富 芳弥	American Clinic Tokyo	看護師 (看護師・保健師)
わたなべ ななこ 渡邊 菜々子	大阪医科薬科大学病院	看護師 (看護師・保健師)

2 2023年度 看護研究助成対象者名簿

9件 553万円

敬称略 五十音順

単位:万円

研究代表者 氏名	勤 務 先	職 名	研 究 課 題	申込額	査定額
あまや よしえ 天谷 佳恵	福井大学医学部附属病院 福井大学大学院	副看護師長 修士課程1年	排尿日誌に対する患者の負担感を軽減するための 排尿日誌自動記録システムの検証	100	84.0
いしかわ ひろたか 石川 博隆	国際医療福祉大学成田病院	看護師	集中治療室における高頻度胸壁振動法 (HFCWO)を用いた看護師主導の排痰援助の効 果	34.5	34.5
いわい まなみ 岩井 真奈美	医療法人社団公仁会大和成和病 院 湘南鎌倉医療大学大学院	看護師 博士課程1年	急性重症患者をケアする看護師の倫理的感受性 尺度の妥当性・信頼性の検証	99.6	70.0
きのした きどう 木下 紀道	国立病院機構名古屋医療センター 愛知医科大学大学院看護学研究 科	副看護師長 修士課程1年	COVID-19パンデミック初期において看護師が認 識した看護管理者のリスクコミュニケーションに関 する実態調査	32.2	26.2
さかいだ あやこ 坂井田 綾子	医療法人豊田会刈谷豊田総合病 院 日本赤十字豊田看護大学大学院	助産師 博士課程1年	産褥早期の授乳方法が睡眠と抑うつに及ぼす影 響の検討	100	80.0
たかやま あつこ 高山 温子	東京大学医学部附属病院 東北大学大学院	看護師 博士課程1年	日本語版Pediatric Intensive Care Unit-Quality of Dying and Death(PICU-QODD-J)の信頼性・ 妥当性の検証、および我が国の小児集中治療室 における終末期の質の実態と関連要因の探索	93.7	90.0
つつい ちはる 筒井 千春	神戸掖済会病院 兵庫県立大学大学院看護学研究 科	看護師 博士課程4年	心不全患者における倦怠感のマネジメントを支援 する看護ケアプログラムの開発	38.3	38.3
はら けんたろう 原 健太郎	国立病院機構長崎医療センター 長崎大学大学院医歯薬学総合研 究科	手術看護 認定看護師 博士課程3年	全身麻酔下側臥位手術患者における術前皮膚 状態と術後皮膚障害・褥瘡発生の関連	100	80.0
よしむら みね 吉村 美音	東京医科大学病院 東京医科大学社会人大学院	手術看護 認定看護師 博士課程2年	周術期褥瘡発生リスクアセスメント・スケールの開 発-第1報 周術期褥瘡発生要因の抽出-	100	50.0
合 計				698.3	553.0

3 2023年度 専門看護師奨学金助成対象者名簿

10名

敬称略 五十音順

氏 名	大 学 院 名	専 門 分 野
あさだ なつき 浅田 夏樹	東海大学大学院	家族支援
きたの みさこ 北野 美佐子	大阪医科薬科大学大学院	老人看護
くらはし みさき 倉橋 美岬	東北大学大学院	がん看護
くろだ やすこ 黒田 靖子	川崎医療福祉大学大学院	がん看護
さかい りえ 坂井 理恵	日本赤十字看護大学大学院	在宅看護
さとう あきら 佐藤 央	東京医科歯科大学大学院	急性・重症患者看護
にしだ かぜ 西田 風	日本赤十字広島看護大学大学院	小児看護
ふじもと さやか 藤本 紗也加	長野県看護大学大学院	がん看護
ふるや けいこ 古谷 桂子	聖路加国際大学大学院	慢性疾患看護
みやまえ まゆき 宮前 真幸	神戸市看護大学大学院	がん看護